

School food drive

東京にある清泉インターナショナルスクール



社会正義委員会委員長のフィル・コヘイン



みんな、準備はできたかい。

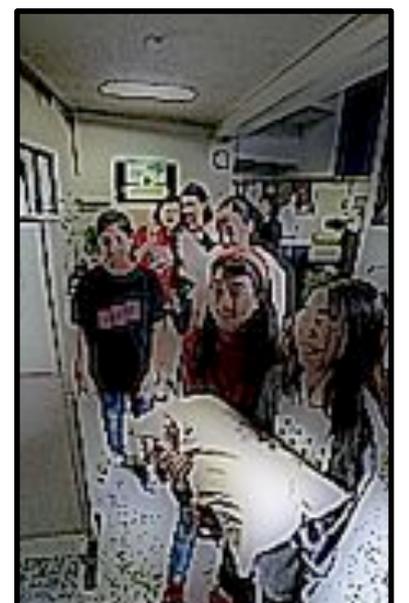


じゃあ、お米から始めよう。重いから、二人一組になって作業しようか。

お米はとなりの建物に持って行って。。



そして、廊下に並べてある箱に入れて。



一つの箱に一袋ずつだよ。

今日はみんな、いい顔しているね。何か
フードライブのために持って来たかい？



はい、コヘイン先生。

どれでもいいから好きな段ボール
箱を一箱選んで、そこにみんなが
持ってきたものを入れてごらん。



でも、一つの箱に全部入れ
てしまっではダメだよ。



じゃあ、みんな。「倉庫からここまで食べ物を
運ぶ」作戦の準備はできてるかな？



はい、コヘイン先生。

ただし、ちょっと作戦変更がある。プランBとして「雨の中、
倉庫からここまで食べ物を運ぶ」作戦だ。





倉庫にある食品は、東北地方に送られるのかしら？

私たちが持ってきた食品は石巻市に届けられるはずよ。でも、お母さんから聞いたけど、セカンドハーベストは日本中に食品を届けているんだって。

お味噌、食用油、乾麺、ビスケットもあるわ。

こっちに来て、運んでよ。



コヘイン先生は、一つの箱にお味噌は一つだけって言うたわよね。それから、漏れがないか確認しなさいって。



これは、海苔です。



これは、おうちから持ってきたものです。スープと缶詰が入っています。ほかにもいろいろ入ってますよ。

私は、お砂糖。



醤油もあります。



私は、持つのを手伝ってます。





こちらは、スープ、コーン、トマトそれに魚も。缶詰になるものならなんでもあるわ。



私もいろいろあるよ。ツナ、ハム、スープ。日持ちして、箱に詰めやすいものを選ぶことになってるの。



これは、イワシ。干物ね。

これはみんな、私たちのお母さんが今朝選んでくれたものなの。



私は、お母さんがベークビーンズの缶詰を入れたか確認しました。だって、あんまり好きじゃないから。



最後に箱に入れるのは、手作りのメッセージ・カードです。この箱を受け取る人が誰であれ、困難な状況にあっても勇気を与えられればと思って。被災者のことを心に留めていたり復興を願っている人がいることを知ってもらえれば、ありがたいです。



もっと早く作業を終わらせられたかな。



でも、今日のやり方だったからこそ、生徒全員一人ひとりが何かを箱に詰めることができた。



なあ、フィル。箱をテープでとめる革命的な方法を思いついたよ。



称して、反直感的横断テーピング法だ。



それって、ノーベル賞の対象になるのかしらね、ジェームズ。

コウセイ、私たちは普通のやり方でとめましょ。



そう。縦じ目に沿って。

この箱は、玄関のところに積みばいいんだってよね、ダグ？



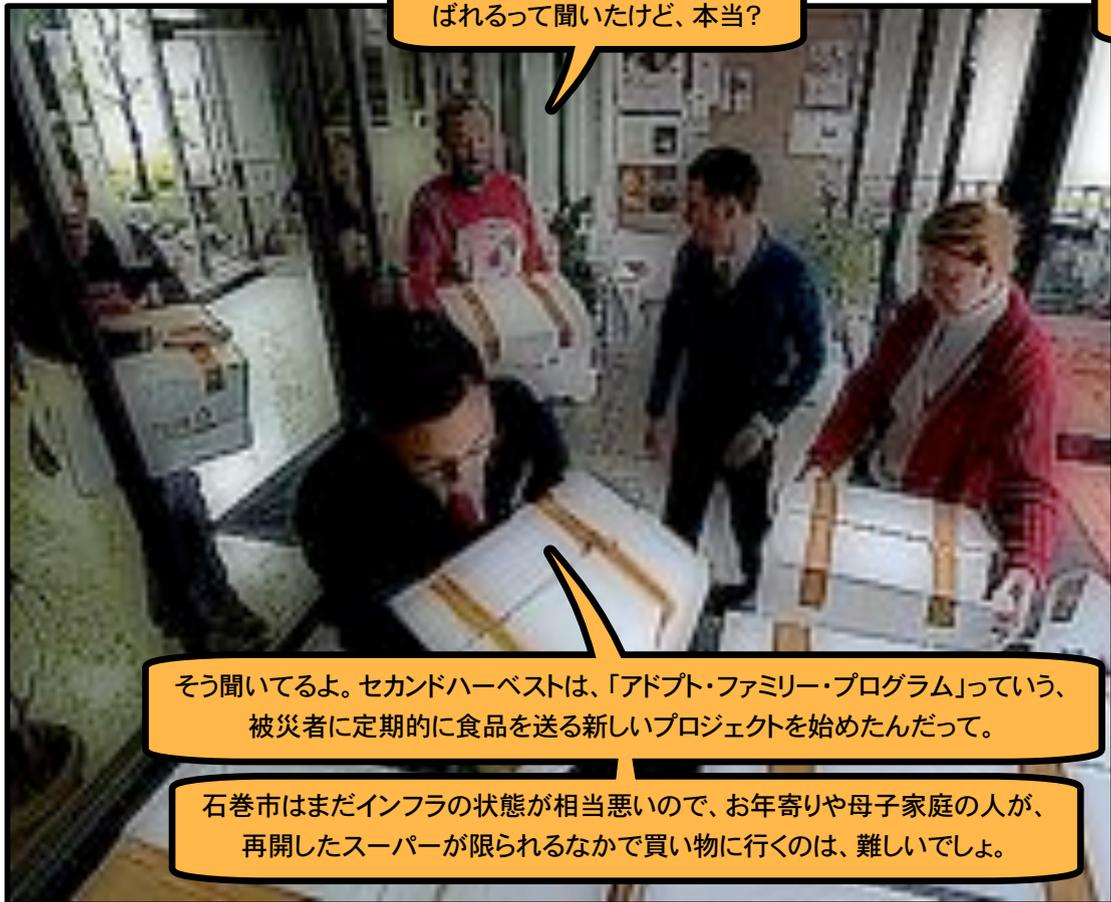
おっと。男の人に手伝ってもらいたいときに限って、そばにいないのよね。



そう。セカンドハーベストが夕方取りに来るってフィルが言っていたよ。

この箱は全部、今晚、石巻に運ばれるって聞いたけど、本当？

これが最後の箱だ。よく頑張った、ケンセイ。



そう聞いているよ。セカンドハーベストは、「アドプト・ファミリー・プログラム」という、被災者に定期的に食品を送る新しいプロジェクトを始めたんだって。

石巻市はまだインフラの状態が相当悪いので、お年寄りや母子家庭の人が、再開したスーパーが限られるなかで買い物に行くのは、難しいでしょ。

そんなに重くないよ。



頑張ろう、石巻!

みんな、ここに箱に入らなかったものがあるわよ。もう一度箱を全部開ける?それとも、みんなクッキーは好き?



被災者の支援をして、クッキーも食べられるなんて、なかなかないね。



セカンド・ハーベスト・ジャパン(2HJ)は、支援を必要とする人たちに手をさしのべます。そして私たち誰もが助けを必要とする時があります。2HJのコミュニティ支援活動にあなたも参加してみませんか。ボランティア情報などより詳しくは、www.2hj.org をご覧下さい。